

川南町教育委員会では、中学校統合の目的や開校に向けた取組状況等を町民の皆様にお知らせする「教育委員会だより」を発行します。

昨年の川南町12月議会定例会において、「川南町中学校統合整備基本計画」が承認されました。川南町教育委員会では、本格的に新中学校の開校に向けて始動することになりました。

そこで、新中学校の整備を進めるに当たって、保護者の皆様がどんな教育を期待し、どのような学校を求めているのかというご意見をいただくために、「新中学校ワークショップ」を開催しました。

本ワークショップでは、保護者の方が発言しやすい環境をつくるとともに、話し合いをスムーズに進めるため、ワークショップのご経験の豊富な(株)イツノマの中川敬文氏をファシリテーターに迎え、意見交換を行いました。

全3回を通していただいた貴重なご意見は、今後の統合整備基本計画の具体化にしっかりと反映させてまいります。

## 第1回 理想の学校・理想の教育 アイデア100



令和8年2月10日にサンA川南文化ホールにて第1回ワークショップを開催しました。中川氏より、本会の主旨や協議内容について説明をいただいた後、理想の学校や教育について100個のアイデア出しに挑戦し、その中からベスト3をまとめました。長時間にわたり、未来の子どもたちのために熱心な協議が行われました。

## 第2回 魅力ある学校～理想×総合的な学習の時間～

令和8年2月25日、第2回ワークショップでは「魅力ある学校づくり」の核として、理想の教育を総合的な学習の時間にどう落とし込むかに焦点を当てました。修学旅行や職場体験などに話題を絞って重点的に協議し、既存の枠にとられない新しい学びの形を模索しました。保護者の皆様からは、地域資源を活かした体験や、生徒の主体性を育むアイデアなど、前回以上に具体的で熱意あふれる意見が交わされました。



## 第3回 中学生が行きたくなる〇〇



令和8年3月10日、シリーズ最後となる第3回ワークショップを開催いたしました。今回は、新中学校建設予定地に隣接する町立図書館、サンA川南文化ホール、町運動公園といった町営施設の有効活用について協議しました。

「生徒が自ら行きたくなる魅力的な施設」にすることを目指し、3つのグループに分かれて熱心な議論を展開。学校の敷地内にとどまらず、**地域全体を学びのキャンパス**と捉えた画期的なアイデアが多数出されました。

## 新時代の学び「かわみなみ未来学」が始動します！ (総合的な学習の時間)

第2回 新中学校ワークショップで協議した「理想の教育」を具現化するため、町立中学校にて、総合的な学習の時間「かわみなみ未来学」を新たに実施することが決定いたしました。令和8年度からの実施に向けて(株)イツノマと各中学校の担当教員が連携し、学習の目的や具体的な内容、指導方法について熱い議論を重ねています。

### ポイント1 「理想」を「現実」へ

ワークショップで保護者の皆様からいただいた「中学生が行きたくなる〇〇」へのアイデアを、どう授業に組み込むか精査しています。

### ポイント2 教員とプロの協働

教員と、まちづくりのプロである(株)イツノマがタッグを組み、川南町ならではの探究学習を構築中です。



未来を担う子どもたちが、この町を舞台に生き生きと学ぶ姿を目指し、着々と準備を進めています。どうぞご期待ください！

川南町教育委員会は、子どもたちにとってよりよい教育環境の整備に努めます。